

## 第3回（仮称）えんがる町民センター建設検討協議会施設部会会議録

- 日時 平成29年6月9日（金）①午後5時 旧ふぁーらいと見学  
②午後6時 施設部会会議
- 場所 ①旧ふぁーらいと  
②遠軽町役場 3階 大会議室
- 出席者 別紙のとおり
- 会議内容

### 1 開会

進行：地域拠点施設準備室今井

### 2 議題

説明：地域拠点施設準備室今井

#### （1）諸室の配置構成・規模の検討について

説明要旨
<p>（事務局）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 資料として、第2回施設部会における諸室の配置構成・規模の検討にかかる主な意見をリハーサル室、小ホール、青少年集会室、カフェ、託児室、持込図書保管庫に区分して、まとめている。</li><li>・ 諸室条件シートは、前回いただいた意見を踏まえて修正を加えたものとなっており、前回からの続きを検討していきたい。</li><li>・ 今回はプロジェクターを用いて、図面を見ながらコンサルの説明を聞いて、一つずつ進めていく。</li></ul> <p>（コンサルタント）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 現時点で、延床面積は5,680㎡であり、180㎡オーバーしている。1階では小ホールを小さくして縦型にし、リハーサル室も少し小さくした。リハーサル室の線路側に楽器保管庫と太鼓保管庫を用意しており、それぞれ25㎡となっている。</li><li>・ 2階については集会室及び会議室の数を減らし、和室の面積を少しずつ減らしている。</li><li>・ 風除室は南側、岩見通側、線路側の3か所としている。</li><li>・ エントランスホールは、Wi-Fi環境の整備を予定している。</li><li>・ ホワイエは、持込図書によるライブラリーとしての利用、Wi-Fi環境の整備を予定している。基本的には、演奏と演奏の間（幕間）や開演前に待つスペースとなるが、プロポールの段階から有効利用を検討しており、写真展での利用など、イベントがない時の利用方法についても、これから考えていかなければならない。</li><li>・ 持込音楽図書については、コンサル側のアイディアの一つであり、より良いアイディアを提案いただきたい。</li><li>・ ラウンジは、大きなスペースとなっている。コンサルとしては遠軽の町がこれからも発展するために大切なのは、子ども達の居場所の確保だと考えている。ここに来れば色々なことが楽しめて、お年寄りから町の歴史を聞いたり、遠軽高校の吹奏楽部の方と話ができたり、将来も遠軽に住みたいと思ってもらえるような施設をつくりたい。そういったスペ</li></ul>

ースのためにも、ラウンジを広くとっており、他にはないこのホールの特徴である。鉄道シオラマもその中の一つではないか。

【意見】

発言者	内容
横田部会長	前は管理諸室まででしたので、今回は5Pの共用部からの検討となります。風除室、エントランスホールについては問題ないと思いますが、ホワイエとラウンジについてはいかがでしょうか
伊藤委員	バリアフリーの関係については、どのように考慮していますか。
コンサル	最大限そういった施設にしたいと考えており、大ホール周辺以外は徹底したいと思います。ただ、大ホールは視認性の都合上、後ろ側を上げた方が良いということもあり、その点の解決方法については検討しているところです。
事務局	階段になるということでしょうか。
コンサル	階段ではなく、スロープでの対応を検討しています。
伊藤委員	スロープもあまりきつくなると良くないと思います。
コンサル	そのように考えています。
秋田委員	小ホールもバリアフリーでしょうか。
コンサル	バリアフリーです。あとは、ステージの高さをどうするかという問題があります。
事務局	諸室の床材は違ってくるということでしょうか。飲食をするのであれば濡れても良い材質だとか、ビアパーティ等でラウンジも一体的に使うこととなりますので、どうでしょうか。
コンサル	できれば堅牢な良い材料を張れば良いと考えています。コストの問題もありますが、配慮していきたいと思います。
高桑委員	ホワイエの利用について、管理事務室や託児室を内側に移動することで、ホワイエを含めて一体的に利用できると思うのですが、どうでしょうか。
コンサル	斜里のホールがそのような設えになっています。この後の検討となりますが、福祉センターの部屋についてどのようにするか、詰められていません。管理事務室は玄関が見えなければなりませんので、ただ今のご意見も一つのアイデアだと思います。
高橋委員	イベント時には、開場時間と開演時間がありますが、その間はホールに入れずに待つことになるため、行列ができます。並んだ時に今の管理事務室の位置では、目の前がごった返すことが予想されますが、どのような対応をするのでしょうか。
コンサル	チケットのもぎりスペースより前ということで、ラウンジもバッファゾーンとして使えると考えています。一体の空間となっているので、待ち時間はカフェでお茶を飲んだり、ラウンジに色々な仕掛けをして楽しんでいただくことなどが考えられます。
高橋委員	並んで待っているときは、あまり歩き回ることにはないように思います。ラウンジのイメージがまだわかりませんが、エントランスホールから外に列ができると、管理事務室前がお客さんに囲まれてしまうため、大丈夫でしょうか。

コンサル	ラウンジに並ぶことができますので、大丈夫です。広いラウンジをつくることによる効用の一つだと思います。
伊藤委員	駐車場側のデッキ部分はどのように活用するのでしょうか。
コンサル	仮設の舞台としての利用を考えています。イベント時はそこで踊ったり、予算の都合もありますが、庇を設けるということも考えられます。これからの課題だと思います。
伊藤委員	屋根があるのであれば、雨が降っていてもそこに並んで待つということも可能です。
高橋委員	ラウンジに何もなければ、中で並ぶことも可能だと思います。
横田部会長	椅子やテーブルがあっても、そういった時はどこかに寄せることで、動線が確保できると思います。
コンサル	ホワイエの広さについては、客席が600人入るとして、仮に全員が出てきたとしても、そこに収まる程度のスペースを想定しています。エントランスホールとラウンジを足せば、十分なスペースを確保できます。 また、有料のイベントがない時はホワイエに自由に行き来できて、何らかの展示会場にもなると思います。
高桑委員	チケットのもぎりスペースを、もっとホワイエの中の方に移動することにより、管理事務室前の混雑を解消することができるのではないのでしょうか。
横田部会長	管理事務室前をふさがないように、動線を作ってあげれば良いと思います。
伊藤委員	毎日のように有料のイベントがある訳ではないので、そこまで気にする必要はないように思います。
コンサル	チケットのもぎりスペースの幅は約4m程度ですが、これ以上広げると境目をどうするかという問題もあります。
本間委員	ホワイエが広いことに越したことはありませんが、ラウンジの有効活用方法が見出せないのであれば、イベントがない時はホワイエを子ども達のスペースとして考えるということではできないのでしょうか。
コンサル	有料イベントの際は、必ずホワイエのスペースが必要になります。
本間委員	イベントの際は、ラウンジの方を子ども達のために確保する必要があると思います。コンサートの頻度がどれくらいかはわかりませんが、ホワイエの有効活用する方法があると思います。
コンサル	子どもの居場所として価値のある場所を作ろうとする場合、ライブラリーやパソコン、おもちゃの整備が必要になります。役所にもそういった担当の方がいると思うので、話を聞いて指導いただきながら進めることができると思います。
本間委員	そういった強い思いが前面に出てくると良いと思います。
コンサル	これからは子どもの居場所を作ることが共通のテーマだと思っています。人口減少が進む中で、私たちがこだわっている部分であり、子どもが遠軽をどうとらえるかということ、考えていかなければならないと思います。
本間委員	ラウンジを子どもの居場所ととらえるのであれば、通常、大ホールを使用していない時のホワイエは、高齢者の居場所にするだとか、両方を特化した形に

	すれば、人が集まる空間になるのではないのでしょうか。
伊藤委員	田舎のホールなので、臨機応変に考えていかなければならないと思います。
秋田委員	大ホールを使っていない時は、高校生が車を待つ間に勉強したり本を読んだりといった利用が考えられます。ホワイエは静かなスペースというイメージがあります。
コンサル	ラウンジには陽が入りますが、ホワイエにはあまり入りません。ラウンジは小さな子どもが遊ぶような活動的なイメージで、ホワイエは勉強をするような静かなイメージを考えていました。どちらも面積が大きいので、こういった形で折り合いをつけるのかという問題があります。 ただ、本来のホワイエの役割は、演奏の余韻にふけったり、火照りを少し冷ましたりするようなスペースですので、あまりゴチャゴチャしすぎるのも良くないですし、アクティブなイメージにはなりにくいと思います。
横田部会長	ラウンジについては、物品購入や公共料金の支払いだとか、情報センター機能といった項目がありますが、これについてはいかがでしょうか。
高橋委員	遠軽はお土産を買うところがないように思います。ここに来れば遠軽の物産品があって、買って帰るといった流れが生まれると良いと思います。
横田部会長	駅も近いので、観光案内や帰りのお土産を買うといった機能があると良いと思います。鉄道ジオラマについてはいかがでしょうか。
本間委員	鉄道ジオラマはマニアックなところですが、遠軽にも鉄道の写真を撮りに来る人がいますし、人は集まるのではないのでしょうか。また、子どもも喜ぶと思います。設置場所については、ふぁーらいとも含めて考える必要があると思います。遠軽駅の100周年イベントの際に出展していましたが、結構なスペースを使っていました。
事務局	プレハブ1つ分くらいはあったと思います。
横田部会長	設置したらしばらく動かさないでしょう。
秋田部会長	スペースは必要になると思います。短いところを走っていても面白くないのではないのでしょうか。
横田部会長	ふぁーらいとの活用も併せて考える必要があります。
高橋委員	ラウンジは子どもの利用というイメージですが、小さい子どもなのか、小中学生なのか、明確ではありません。先ほどの話では高校生は静かな空間のホワイエに、ということでしたが、そうなればラウンジ側は椅子やテーブルではなく、小さい子どもが遊ぶものを設置するのであれば、小ホールとラウンジを一体的に利用する場合、支障になる可能性があります。
コンサル	基本的には固定したもので間仕切るとは避けたいと考えています。今のラウンジも面積はかなり広く、小ホールが1つ半入るくらいのスペースです。この広さを確保できれば色々な仕掛けができると思います。 これから子ども達や父兄の意見・要望を聞いて、反映することも可能だと思います。
本間委員	小ホールについては配置を変更しましたが、あまり横幅のないイメージであり、ラウンジと一体的に利用する場合、違和感はないのでしょうか。

コンサル	<p>部屋には縦横費がありますが、椅子やテーブルの収納スペースやそもそもの配置についても検討する部分であり、仮の図面ということでご理解いただきたいと思います。ラウンジも小ホールも、照明や遮音、音響の問題もあり、開放するのはやむを得ない場合を想定しています。</p>
伊藤委員	<p>備品関係はどのように考えているのでしょうか。</p>
事務局	<p>スケジュールでは平成31年度～32年度にかけて建物を建設しますが、備品は32年度の遅い時期くらいから進めていくことを想定しており、購入して随時入れていくようなイメージです。</p>
コンサル	<p>こちらから備品の提案もしていく予定です。諸室条件シートが具体的に図面を描くための基準書になります。</p>
横田部会長	<p>まずは全体を決める必要があると思います。細かいところは後からということではなければ、間に合わないと思います。</p> <p>続いて、トイレについては、いかがでしょうか。</p>
コンサル	<p>トイレについては、前回、個数等の説明をしましたが、次回、レイアウトを提示させていただきます。</p> <p>続いて、2階の会議室については、別添資料の遠軽町福祉センター年間利用率を見ながら説明したいと思います。これは、福祉センターの諸室の平成25～27年度の利用率についてまとめたものです。また、欄外に今回計画案ということで対象となる室を記載しています。</p> <p>会議室2と3、4と5については可動式の間仕切を検討し、会議の形態によって一体的に利用することが可能です。</p> <p>また、料理研修室を1室用意しています。ふぁーらいとでの利用と併せて検討します。</p> <p>研修室1と2については会議室と同様に可動式の間仕切を検討し、一体的に利用することができます。会計検査や選挙の際にも利用が想定されます。</p>
本間委員	<p>会議室と研修室の違いは、どういった点でしょうか。</p>
コンサル	<p>特にすみ分けはなく、現福祉センターの室名称に合わせた形です。また、応接室は1室で現状の用途は足りるものの2室用意しておりますが、会計検査や選挙の際の利用が想定されます。</p> <p>和室については3室用意しています。</p>
横田部会長	<p>応接室については、現状は1室で足りるということですが、いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>福祉センターでは相談室や予備室が稼働率が高いです。小さい部屋を少人数で借りるということが多いようで、面積が狭くて利用料も安いということで使いやすいようです。</p>
横田部会長	<p>会議室2と3、4と5、研修室1と2が可動の間仕切ということですが、これについてはいかがでしょうか。</p>
コンサル	<p>1室あたり50㎡程度となっています。30～35人くらい入ることができます。ここの大会議室が約130㎡くらいだと思うので、2つ合わせてもこの大会議室より小さいイメージです。</p>

本間委員	他の町の商工会議所に行くと、いつも楕円形に机が並んでいて20～30人がすぐに会議できるような部屋を目にすることがあり、良いと思いました。そういった部屋があっても良いと思います。
事務局	その辺りはやり方で、備品の購入時にそういったものを納品するということも可能だと思います。
伊藤委員	部屋数はどうなのでしょう。
事務局	福祉センターに比べると、部屋数も減りますし、面積も減ります。稼働率に合わせたものとなっています。
橋口委員	青年会議所では、小さい部屋をよく使います。この図でいう応接室くらいが使いやすいのですが、福祉センターの応接室は会議では使えないということもあり、こちらは会議でも利用できるということでもよろしいでしょうか。
事務局	福祉センターの応接室にあるようなテーブルやソファが必要なのかということもあり、例えば1つはそういった応接セットがあって、もう1つは普通のイスとテーブルだけということもあり得ますので、考え方だと思います。
橋口委員	広がったら使用料が高くなるし、そこまで必要ないということもあります。
事務局	そういうことで、小さい部屋の稼働率が高いということです。管理部会でも1時間単位での利用も検討しています。また、楽屋もそれほど大きな部屋ではないので、他がいっぱいであれば利用できるような形も考えられます。
横田部会長	和室について、最も小さな部屋に茶道用の炉を切るということですね。
伊藤委員	正式には四畳半です。
事務局	こちらでも可動式の壁にするのか、完全な部屋にするのかという問題があります。
横田部会長	和室2と3を合わせると、30畳くらいとなります。
事務局	使い方の検討を進める中で、決めていきたいと思います。
横田部会長	一体的に大きくして使うことは、どの程度あるのでしょうか。
高橋委員	北見の芸術文化ホールの2階には和室があって、ふすまを取り外せば3室つなげて使うことができます。
コンサル	現福祉センターの3号和室の使い方を確認して、結論を出していきたいと思います。
事務局	ある程度、可動式の壁を想定した方が、大きくも小さくも多用途に使えて、使い勝手が良いかもしれません。
横田部会長	料理研修室についてはいかがでしょうか。
秋田委員	ふぁーらいとの件が整理されないといけません。
横田部会長	料理研修室は保留といたします。
コンサル	7Fの管理諸室、トイレ、エレベーター、階段等については用途がありませんので、割愛します。
事務局	小ホールについて、別紙図面等をコンサルに作成いただき、ステージの種類や椅子の配置、丸テーブルの配置についてレイアウトを提案しています。 ステージについては3種類（①昇降ステージ、②電動式ステージ（壁収納）、③移動式ステージ）提案しており、仕様や金額を見ながら検討するものであり、

	この3種類に加えて固定式という方法も含めて、協議願います。
秋田委員	移動式は組み立てが大変で、徐々に使われなくなるのではないのでしょうか。
事務局	1台あたり60kgの重さがあります。それを40台組み立てるとなれば、相当な労力となります。固定式は昇降ステージに比べて安いと思います。逆に昇降式はホールを広く使えるというメリットがあります。
横田部会長	遠軽のビアパーティーでは、全くステージを使わないというのは、見たことがありません。かえってステージが固定であった方が良いのかもしれませんが。
高橋委員	逆にステージが固定式で困ることはあるのでしょうか。ほとんどないように思います。
高桑委員	昇降ステージや電動式ステージはメンテナンスもかかります。
秋田委員	移動式でも、結局は固定の状態になるような気がします。
横田部会長	それでは、ステージは固定式ということで進めたいと思います。
事務局	移動式のステージは、何台かあればリハーサル室の方でも使えると思います。例えば、見本を見て踊るような時に、高いところがあると良いかもしれません。

## (2) その他

説明要旨
(事務局)
<ul style="list-style-type: none"> <li>ふぁーらいとの見学についての感想</li> </ul>

### 【意見】

発言者	内容
横田部会長	本日、ふぁーらいとの内部を見ていただきましたが、いかがだったでしょうか。建物自体はまだ立派だったように思います。
事務局	構造的に、柱は外せません。
オブザーバー	間仕切りは外すことが可能です。
高桑委員	間仕切りを外せばふぁーらいとでもビアパーティーができるのではないのでしょうか。調理室もあるし新しい器具を入れれば使えると思います。また、ほかにも利用価値があると思います。
横田部会長	管理する人が必要になってきます。
事務局	町民センターの別館としての位置づけとなり、そこに更に会議室が必要になるのか等も含めて、考える必要があります。良いアイデアはないでしょうか。
横田部会長	なかなか、すぐには出てこないかもしれません。
事務局	一旦、持ち帰った中で、アイデアを出していただきたいと思います。
横田部会長	どういった使い方ができるか、考えて来ていただきたいと思います。
コンサル	話題提供として、ふぁーらいとを見て思い出したことですが、札幌で閉店した中華レストランの店舗を、医療法人が高齢者施設として利用している例がありまして、古民家のようなレトロな雰囲気がお年寄りに受け入れられ、

	<p>人気があるということです。そこと、ふぁーらいとが似ている部分があり、そういった可能性もあるのではないかと感じたところです。</p> <p>ふぁーらいとには2階があるのでホームエレベーターを導入したり、運営は誰がやるのかといった問題もありますが、そのような事例がありますので紹介させていただきました。</p>
本間委員	建物の用途の制約はないのでしょうか。
事務局	用途の制約はありませんが、壊すことはできません。
本間委員	吹抜け部分を2階の床にすることは可能でしょうか。
コンサル	当初から見込んでいれば可能だと思いますが、建築基準法の制約があり、不可能だと思います。
オブザーバー	構造的に難しいと思います。
横田部会長	ふぁーらいとは利用することを前提に考えていただきたいと思います。

### **3 次回の日程について**

説明要旨
<ul style="list-style-type: none"> <li>第4回は6月23日（金）午後6時から、3階大会議室での開催を予定している。同日、午後3時から、管理部会による会議も予定している。</li> </ul>

### **4 閉会**

（午後7時45分閉会）



## 第3回（仮称）えんがる町民センター建設検討協議会施設部会出席者名簿

区分	氏名	団体名等	備考
委員	横 田 昌 弘	遠軽町文化連盟	部会長
委員	伊 藤 榮 三	元遠軽町文化センター等を考える会会長	
委員	本 間 克 明	遠軽商工会議所	
委員	秋 田 博	えんがる商工会	
委員	橋 口 理 教	遠軽青年会議所	
委員	高 橋 利 明	北見地区吹奏楽連盟遠軽支部	
委員	鈴 木 真 吾	遠軽がんぼう太鼓同好会	代理
委員	高 桑 健 次	一般公募、元遠軽町文化センター等を考える会委員	
委員	佐 藤 登	一般公募	
オブザーバー	井 上 隆 広	経済部建設課主幹	
オブザーバー	菊 地 隆	経済部商工観光課長	
オブザーバー	堀 嶋 英 俊	教育部社会教育課長	
事務局	加 藤 俊 之	総務部長	
事務局	斉 藤 隆 雄	総務部地域拠点施設準備室長	
事務局	今 井 昌 幸	総務部地域拠点施設準備室参事	
事務局	安 西 一 樹	総務部地域拠点施設準備室主任	
事務局	中川原 英 明	総務部地域拠点施設準備室	
コンサルタント	株式会社石本建築事務所札幌支所		3名
コンサルタント	日本都市設計株式会社		1名
計	21名		